コースコード：NA-IHCAWS
税込価格：308,000円 (税抜価格：280,000円)
日数：2日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。
・ONTAPに関する知識 ・クラウドコンピューティングの基礎知識（クラウドの特徴、サービスの提供方法、クラウド導入モデルなど） ・AWSの基礎知識（VPC、EC2、S3など）
・ネットワークの知識（CIDR、NATなど）

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

Integrating Hybrid Clouds Foundation

受講対象者

・AWS環境においてNetAppのストレージ ソリューションの導入、設定、管理を行う方

コース概要

このコースでは、NetApp Cloud Volumes ONTAPを使用して、Amazon Web Services（AWS）とのハイブリッドクラウドソリューションを実装する方法を学習します。VPCとオンプレミスデータセンターを接続してインフラストラクチャを統合し、NetApp BlueXP（旧NetApp Cloud Manager）を使用してデータ保護、セキュリティ、コンプライアンスを強化する方法について説明します。また、Cloud Volumes ONTAPの容量とパフォーマンスの最適化についても学習します。

目的

・パブリッククラウドのVPCとオンプレミスデータセンターの間をVPNで接続する
・パブリッククラウドにコネクタを導入する
・シングルノードおよびHA構成のCloud Volumes ONTAPを導入する
・BlueXPを使用してCloud Volumes ONTAPを管理する
・Cloud Volumes ONTAPのデータ保護オプションを確認する
・オンプレミスからクラウドへのデータ階層化オプションを分析する

アウトライン

1. AWSクラウドの基本概念
- AWSネットワークとその他の概念
- AWS CloudFormation
ラボ: CLIによるクラウドリソースの制御
ラボ: NetApp PowerShell ToolKitによるNetApp ONTAPオンプレミスリソースの制御
ラボ: CloudFormationによるAWSリソースの設定
ラボ: AWS Cloud Consoleを使用したリソースのレビュー
ラボ: パブリックおよびプライベートサブネットにおけるAWS EC2の接続性の確認

2. AWSにおけるネットワーク接続オプション
- AWS VPCとオンプレミスネットワークの接続
ラボ: AWS VPCとオンプレミスネットワークの接続

ラボ: AWSのためのオンプレミスのDNSの設定（オプション）

3. コネクタの導入
- コネクタのレビュー
ラボ: コネクタの導入

4. NetApp Cloud Volumes ONTAP
- NetApp Cloud Volumes ONTAPのアーキテクチャのレビュー
- NetApp Cloud Volumes ONTAPの導入
- NetApp Cloud Volumes ONTAP for Azureの高可用性
ラボ: NFSを使用したシングルノードCloud Volumes ONTAPインスタンスの導入
ラボ: SMBボリュームの作成とSMBクライアントからのアクセス
ラボ: Cloud Volumes ONTAP HAの導入
ラボ: HAペアのノードにおけるフェイルオーバーとフェイルバックの実行
ラボ: Transit Gatewayを使用したVPCの外部からのSMBクライアントの接続

5. NetApp Cloud Volumes ONTAPの管理
- Cloud Volumes ONTAPの管理
ラボ: BlueXPを使用した基本的なCloud Volumes ONTAPの管理
ラボ: RBACによるBulueXPの管理

6. データ保護
- バックアップ、アーカイブ、およびディザスターリカバリ
- ランサムウェア対策
ラボ: ランサムウェア対策の使用
ラボ: ARPのセットアップ
ラボ: データファブリックにおけるディザスターリカバリの設定と管理

7. データ階層化
- オンプレミスからAmazon S3へのデータ階層化
ラボ:Amazon S3へのデータ階層化